

尾瀬 タル沢～ワル沢沢登り山行報告

【山 域】 尾瀬

【日 時】 2016.6.4 (土) 【天 候】 晴れ

【ルート】 笠科川 タル沢～ワル沢遡行～井戸沢下降

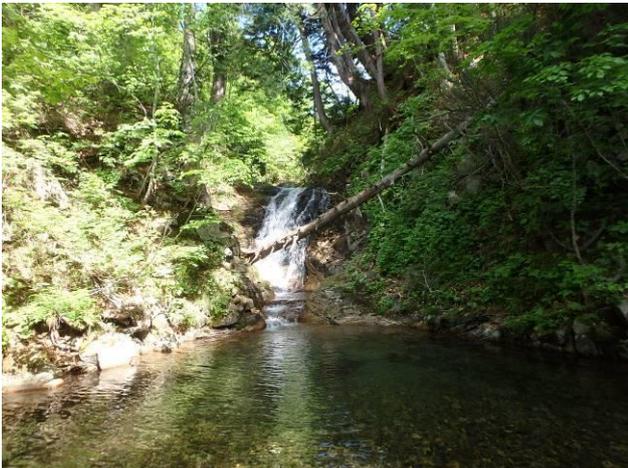
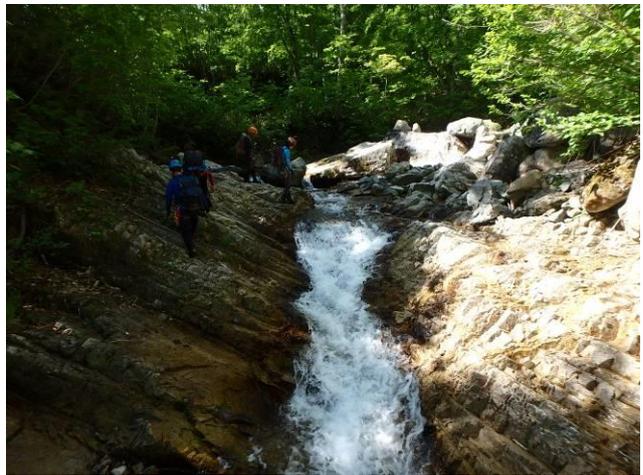
【参加者】 CL 柘植、古関、富樫(富)、井上(里)、加藤 (記録)

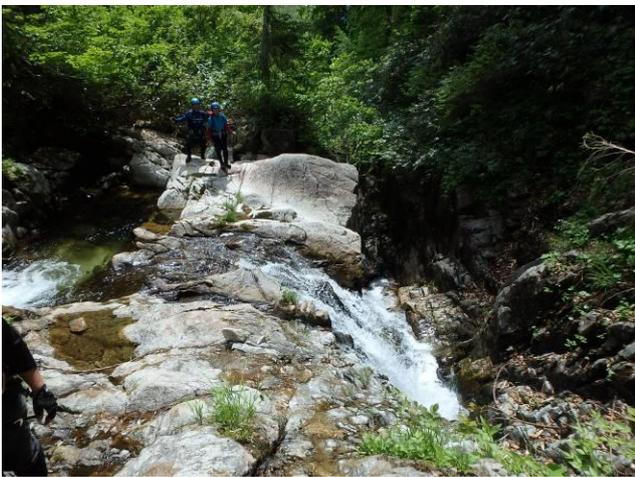
【報 告】

タル沢、ワル沢は至仏山の南、悪沢岳の南東にある癒し系の沢である。笠科川に沿って戸倉から鳩待峠へ行く車道を津奈木橋で右に分け、井戸沢に架かる橋を 200M 行くと駐車スペースがある。ここから車道が U 字カーブをする所から入渓する。ナメの中に 3~4m の緩やかな滝が時折現れ、沢登りというより沢ハイクのようである。ゴルジュの淵は左から越えようとしたが中間の 1 歩が悪く、右から高巻いた。また、泥ルンゼの 1 歩を越えるのにロープを 1 回だけ使用した。偶然休憩した場所で薄紫のシラネアオイを見つけた。源流のヤブを暫くこぐとすぐ沢状の地形となり井戸沢を下降に入る。ナメの下降はよく滑るので熊笹を掴んで慎重に下るとやがて堰堤が現れ車道に出て終了した。

沢登り終了後は尾瀬市場に立ち寄り、山菜を購入した。吹割の滝を見物したが、混雑しており以前と違って立ち入り禁止区域が広がり、滝は殆んど見えない。今夜の宿泊場所は「わたすげの湯」で、入浴と簡易宿泊で 2900 円、お風呂は源泉かけ流し露天風呂からは緑に囲まれ快適である。入浴後駐車場からすぐの片品川の堤防で宴会、夕食は併設の「レストラン水芭蕉」で頂き 7:30 には就寝する。

<タル沢～ワル沢の遡行編>







<井戸沢の下降編>



以上